

中 期 事 業 計 画

平成 31 年度(令和元年度) ～令和 3 年度重点事項

社会福祉法人 友愛会

平成 31 年 3 月作成

(元号改訂につき令和に改める。)

第1 平成31年度（令和元年度）～令和3年度（3カ年）「友愛会」経営基本計画

平成13年5月に社会福祉法人緑寿会が設立され、平成14年10月に特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジ（入所60、ショート5）が開設されてから、17年が経過し、令和3年10月から20年目に入ろうとしている。

その間、平成20年4月にはユニット型30床の増床も行い、入所定員90名、ショートステイ5名の中規模の施設となった。

また平成23年度には、医療法人友愛会との連携強化を目的に、社会福祉法人名も、医療法人と同じく友愛会と法人名の変更を行った。

平成25年10月岐阜市長良に旧岩砂病院を改築して、短期入所施設長良グリーンビレッジ定員46名を開設した。

平成28年度から平成30年度までの基本計画の中で掲げた重点目標の達成状況については、

- | | |
|-------------------------|-----------|
| （1）社会福祉法人の改革 | 平成28年度 |
| （2）利用者サービスの充実と促進 | 継続中 |
| （3）ITを使った記録と各種マニュアルの見直し | 平成25年度 |
| （4）人材確保・育成及び組織の強化 | 平成25年度継続中 |

加算の関係で要介護度4以上を入所の基本にし、「命」という目標を掲げながら、職員を含む集団結核という事例を発生させ（平成28年度）関係者に心配をかけた。以後は健康管理を第一に掲げ経営の基本とした。

人材確保・職員処遇について、定年を60歳から65歳に延長し、その後希望者には非常勤として働けるよう（75歳程度）改正した。（平成30年度）

第三者評価を五年ぶりに受審し63項目中A評価55 B評価8の評価を受けた。（平成28年度）

岐阜県介護人材育成事業者グレード2を取得し、人材確保の足がかりとしてアピールした（平成29年度）社会貢献として障がい者雇用に取り組み支援学校から1名女子を清掃業務として採用した。（平成30年度）

経営基盤となる利用者の稼働率は、前述の理由で平成28年度は計画を下回ったが、平成29,30年度は予定稼働率を上回った。長良グリーンビレッジにおいても順調に経営推移した。

主な重点目標

<1>組織強化の構築

- (1) リハビリ強化・長良 GV セールスポイントの設定（理学療法士の採用）
- (2) 現場責任者（課長級）の異動（広域的視野の研鑽）
- (3) 介護報酬改定（令和3年度）への対応、加算取得への取り組み

<2>利用者サービスの充実と促進

利用者の人権と尊厳を守り、きめ細やかな利用者のサービスの充実を図る。

- (1) 「個別支援計画」「業務標準化」等の充実と促進を図る。
- (2) 中重度の入所受け入れによる「いのち」への支援充実。
- (3) 更なる看取りケアの取り組みとケアの向上

<2>ITを使った記録と各種マニュアルの見直し

- (1) 各種マニュアルの見直しと業務の効率化を図る

<3>人材確保と育成

- (1) 第三者評価受審
- (2) 介護プロフェッショナルキャリア段位取得取り組み
- (3) 責任体制と報酬とを位置づけた組織体制の強化
- (4) 外国人労働者の雇用（特定技能実習生）
- (5) 社会貢献 障がい者雇用

第2 法人事業計画

[中期目標の実現]令和元年度～令和3年度
安定的経営の実現にむけて

項 目	内 容	時 期 等
1 組織の強化	(1) 理事長の退任・新理事長就任 (2) 人材の確保 ①人材確保 外国人介護者採用 取り組み ②年次休暇の取得促進6日 (3) 体制の充実 ①リハビリ強化(理学療法士の採用(2名)) ②法令遵守規定の整備 ③資産の効率的運用 ④課長級異動	R3年度 R2年度～ H28年度以降引き 続 R1年度,R3年度 H22年度から継続 H21年度から継続 H31年度
2 安定経営	1) 事業展開の構築 ①特養稼働率の向上 97.5%目標 ②ショート長良稼働率 93%目標	H31年度～
3 地域社会へ 貢献と発信	1) 地域との交流 ①実習・研修生の積極的受け入 ②情報発信の推進(ホームページ の積極的活用) ③地域貢献への検討 (収益の1%体育行事等地域支 援に提供)	H21年度から継続 〃 H26年度から継続 R1年度

第3 山県グリーンビレッジ事業計画

利用者サービスの充実と促進

サービス目標	重点事項	備考
1 利用者本位のサービスの実践	<ul style="list-style-type: none"> (1) 利用者の尊厳の保持と自立支援 (2) IT を活用した記録の改善と業務の省力化 (3) ADL の低下防止と QOL の向上 理学療法士の採用 (4) 医療的管理の充実と連携 (5) 豊かな食生活を提供と向上 (6) 非日常の場面の設定と外出を含めた行事の積極的な取り組み (7) 介護度4・5の積極的受け入れ 加算取得、「いのち」への支援 (8) 看取りへの積極的な取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> 会議等で確認実践 H21年度から継続 R3年度 嘱託医の増員 H22年度から継続 委託業者との協働 H25年度～ H28年度 H22年度～
2 職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> (1) 各種外部研修会、大会に積極的に派遣 (2) 専門職としての外部研修に計画的に派遣 (3) 計画的施設内研修実施 (外部機関を使って研修) (4) 各種会議、委員会を通して課題研修 (5) 資格取得奨励 介福、ケアマネ、痰吸引 (6) 介護プロフェッショナルのキャリア段位取得、アセッサー資格者養成段位取得毎年度数名 (7) 第三者評価受審 	<ul style="list-style-type: none"> 初任、中堅、認知症基礎研、生活相談員研修、ユニットリーダー研修 R1年度～ 褥瘡ケア、DS記録感染など 介護福祉士等資格取得に手当 H29年度～ R3年度

<p>3 安定経営への努力</p>	<p>(1) 収入確保と経費節減 稼働率 97.5%目標 (入所)</p> <p>(2) 人材の確保</p> <p>①経営状況等情報開示し、職員参加型の経営をする。また収入を確保し待遇の向上を図る。</p> <p>②外国人介護者採用取組</p> <p>③障がい者雇用 1 名</p> <p>(3) 施設・設備の維持</p>	<p>目標稼働率 特養 97.5%</p> <p>介護職の 4 百万円年収の実現 10 名以上 R1 年度～</p> <p>R2 年度 設備の点検、計画に基づく改修</p>
<p>4 地域社会との協働と貢献</p>	<p>(1) 地域との連携・発信の強化</p> <p>①地元小中学校、保育園との交流</p> <p>②地元行事への参加と協賛</p> <p>③地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等との連携</p> <p>④医療法人友愛会との連携</p> <p>⑤地域子ども見守り運動参加</p> <p>⑥市との連携</p> <p>⑦地域貢献収益の 1%提供</p>	<p>H14 年度～</p> <p>R1 年度～</p>

第4 長良グリーンビレッジ

事業種別 短期施設入所（ショートステイ）
 予定地 岐阜市長良福光161-1（旧岩砂病院活用）
 定員 46名
 沿革 平成25年10月事業開始1フロア
 平成26年4月 2フロア稼働

サービス目標	重点事項	時期等
体制の構築	①組織体制の強化 所長と山県グリーンビレッジ課長との異動 ②リハビリ強化（理学療法士の雇用） ③配置人員の見直し 立ち上げ時期から適正配置へ ④稼働率の向上 93%目標	R1年度～ R1年度～ H28年度 R1年度～
利用者サービスの向上	①在宅時の支援継続を考える ②個別処遇への対応 ③緊急入所の受け入れ ④利用者情報の共有し事故等減らす	H25年度～
職員の資質向上	（1）介護プロフェッショナルのキャリア段位取得、アセッサー資格者養成 （2）介護福祉士資格奨励	H29年度～
地域福祉へ貢献	岐阜市、ケアマネとの連携 オレンジカフェの開催	H25年度～ H29年度～